



補正予算の特徴

- ◆国費の確保による中央図書館の整備促進を図る予算
- <u>→「中央図書館整備事業費」</u>
- ◆西舞鶴駅西口駅前広場整備の事業完了に伴う予算の精査
- →「まちづくり推進事業費」
- ◆西市民プラザの管理運営に必要な債務負担行為の設定
- <u>→「西市民プラザ指定管理料【債務負担行為】」</u>
- その他、4月1日付け人事異動等に伴う人件費の補正など



予算規模

(万円未満切捨)

会計名	補正額
一般会計(第5号)	7億7,584万円

令和7年度 当初予算	6月補正	9月補正	12月補正	12月補正後
404.9億円	4.6億円	7.9億円	7.8億円	425.3億円

国民健康保険事業会計(第2号)	△847万円
介護保険事業会計(第2号)	△157万円
後期高齢者医療事業会計(第2号)	330万円



≪歳出内訳 ※主な事業一覧≫

(万円未満切捨)

拡	一般	一般 中央図書館整備事業費			
継	一般	まちづくり推進事業費	△1,384万円		
継	一般	西市民プラザ指定管理料【債務負担行為】	-万円		



魅力あるまちづくり

〈コンパクトシティの推進〉

拡 中央図書館整備事業費

4億8,500万円

「舞鶴市図書館基本計画」に基づき、西舞鶴駅東口に建設予定の中央図書館の整備用地を取得するもの。

→国庫補助金の交付決定に伴い、前倒しで用地を取得

【内容】中央図書館建設予定地の用地取得

取得予定面積:約8,000㎡

土地所有者 :舞鶴市土地開発公社

【スケジュール(予定)】

令和7年度 : 実施設計、用地取得

令和8年度~:建設工事

【補正後予算額】6億4,600万円

(当初予算額 1億6,100万円+今回補正額4億8,500万円)

(提供:遠藤克彦建築研究所、基本設計時点イメージ図)



継 まちづくり推進事業費

△1,384万円

立地適正化計画に基づく、駅を中心とした区域への都市機能の誘導など「駅周辺の利便性向上と賑わいを創出するまちづくり」の実現に向けた取組みの推進。

→西舞鶴駅西口駅前広場の事業完了に伴う予算の精査

【整備内容】西舞鶴駅前広場整備工事

歩道ストリートプリント (景観舗装)

広場整備

付帯工事

A=1,043m²

A=1,044m

N=1式

【当初予算】 1億359万円

【補正額】 △1,384万円

【補正後予算額】 8,974万円

西舞鶴駅西口駅前広場整備事業

事業年度:令和3年度~令和7年度

総支出額:約4億8,800千円





希望がもてるまちづくり

く共に助け合い地域が元気なまち>

継 西市民プラザ指定管理料【債務負担行為】

一万円

令和6年4月から市が直営で管理運営している西市民プラザは、地域住民等との意見交換会を重ねた上で運営方針を決定。

→当該運営方針の実現に向け、民間事業者のノウハウ等を生かした市民サービスの向上や施設の効果的・効率的な運営を行っていくため、令和8年4月から指定管理者による

管理・運営を再開。

【直営期間中の取組】

- 住民説明会の実施(4回)
- ・意見交換会の実施(5回)
- ・ 運営方針の決定

西市民プラザ指定管理料【債務負担行為】

期間:令和7年度から令和12年度まで

限度額:1億8,851万円

指定管理者候補者:一般財団法人有本積善社

